

平成 30 年 5 月 18 日

会 員 各 位

一社) 岐阜県ソーシャルワーカー協会  
会長 武山 修  
(公印略)

## 岐阜県ソーシャルワーカー協会

### 平成 30 年度 総会・第 3 回研修会の開催について

拝啓 初夏の候、皆様いかがお過ごしでしょうか。

早速ですが、別紙の通り平成30年度 総会と第3回研修会を開催しますので、ご案内させていただきます。

総会は一般社団法人岐阜県ソーシャルワーカー協会の会員の皆様からご意見を伺い、活動方針等を決めていく大切な場です。一人でも多くの会員の皆様に出席いただき、「会員のため、県民福祉のための岐阜県ソーシャルワーカー協会」の実現を図りたいと思います。

どうしても参加できない方は委任状の提出をお願いします。

また、研修会では保正友子先生にワークショップ研修をお願いしました。保正先生は、今年 4 月に日本福祉大学社会福祉学部教授に就任されましたので、当協会での研修をお願いしたところ快く引き受けてくださいました。

このワークショップ研修は、日本医療ソーシャルワーク学会等でも実践されているもので、ソーシャルワーカー自身の成長を視覚的に捉える取り組みです。

新人の方でも経験豊富な方でもお役に立つと思います。取り上げる題材は医療ソーシャルワーカーの事例ですが、それ以外の領域の方にも共通する内容となっています。

詳しくは、保正先生からいただいた、別紙「岐阜県ソーシャルワーカー協会研修資料」をご覧ください。

お忙しい業務の中大変だとは思いますが、皆様の参加をお待ちしています。

敬具

**岐阜県ソーシャルワーカー協会**  
**平成30年度 総会・第3回研修会 実施要領**

**1. 日時：**平成30年6月24日（日）

総会 11：00～12：00（受付 10：30～）

※総会出席者の昼食は協会でご用意させていただきます。

研修会 13：00～16：00（受付 12：30～）

**2. 場所：**岐阜県総合医療センター 情報交流棟3階 大会議室

岐阜市野一色4-6-1

※当日は、駐車券を受付までご持参ください。

**3. 研修会内容**

テーマ：支援者としての成長の道のりを振り返ろう！

～実践能力変容過程と成長の木を描く試み～

講師：日本福祉大学社会福祉学部教授 保正友子（ほしょうともこ）先生

内容等：別紙「岐阜県ソーシャルワーカー協会研修資料」のとおり

**4. 参加者・参加費**

(1) 総会参加者

岐阜県ソーシャルワーカー協会会員

(2) 研修会参加者・参加費

① 岐阜県ソーシャルワーカー協会会員 無料

（当日入会される方も含む）

② 愛知県MSW協会会員 無料

③ 三重県MSW協会会員 無料

④ ①～③以外で参加を希望される方 2,000円

**5. 問合せ・申込等**

岐阜県ソーシャルワーカー協会 事務局

岐阜県総合医療センター 退院サポート部 武山 修

電話 058-246-1111（電話交換に「退院サポート部武山へ」とお伝えください）

**○申込方法**

岐阜県ソーシャルワーカー協会ホームページ又は別紙申込書によりFAXください。

なお、岐阜県ソーシャルワーカー協会会員で総会に欠席される方は、同封した封筒により委任状を郵送いただきますようお願いいたします。

**申込期限：6月16日（土）**

FAX番号：058-249-0512

## 岐阜県ソーシャルワーカー協会研修資料

### 【テーマ】

支援者としての成長の道のを振り返ろう！  
～実践能力変容過程と成長の木を描く試み～

### 【参加者の方へ】

「新人の頃、大学の先生に他の医療専門職は哺乳類でちゃんと形をもって生まれるのに、医療ソーシャルワーカーは卵で生まれる。今そんな卵で放り出されたら、私たちは皆死んでしまうことがわかったって、切々と語ったのです」。

あるベテラン医療ソーシャルワーカーは、新人期に辛い思いをした経験を卵にたとえて話してくれました。でもその人は、卵から孵化し、いくつもの試練や試行錯誤を繰り返しながら実践能力を獲得し、大きく育っていきました。そして、その過程にはいくらかの成長を促すきっかけがあります。

研修受講者の方々は今、卵のなかにいる人、孵化したばかりの人、大きく育った人とそれぞれでしょうが、皆、支援者としての成長への道のを歩んでいる最中だと思えます。

この研修では、先輩達がどのような成長の道のを辿ってきたのかを紹介した後に、自分自身の道のを振り返り、フォーマットにそってまとめます。また、自らの成長の木を描くことで、自身の成長を視覚的に捉えます。それによって、自分自身のこれまでのあり方を確認し、今後のヴィジョンを見出す一助になればと考えています。この機会に、「自らの実践能力の棚卸し」に一緒に取り組みましょう。

なお、取り上げる題材は医療ソーシャルワーカーの事例ですが、それ以外の領域の方にも共通する内容となっています。

### 【講師プロフィール】

日本福祉大学社会福祉学部教授 保正友子（ほしょうともこ）

博士（ソーシャルワーク）・社会福祉士

総合病院ソーシャルワーカー、老人保健施設ソーシャルワーカーを経て、短期大学、4年制大学教員へ

代表的な著書に『医療ソーシャルワーカーの成長への道のを～実践能力変容過程に関する質的研究～』（相川書房、2013年）がある。

ホームページ <http://www.moka.justhpbs.jp>

岐阜県ソーシャルワーカー協会

平成30年度 総会・第3回研修会 参加申込書

**FAX : 058-249-0512**

(岐阜県総合医療センター 退院サポート部 武山 宛)

フリガナ		
氏名		
所属先名		
住所	<input type="checkbox"/> 所属先 <input type="checkbox"/> 自宅	※変更がある場合
電話番号	<input type="checkbox"/> 所属先 <input type="checkbox"/> 自宅	
E-mail	<input type="checkbox"/> 所属先 <input type="checkbox"/> 自宅	
岐阜県ソーシャルワーカー協会の	会員	非会員
その他の会員 (右記のいずれかを選択してください)	愛知県MSW 協会会員	三重県MSW 協会会員
総会に	参加します	参加しません
研修会に	参加します	参加しません

※住所等は所属先・自宅のどちらでも構いません。各欄にて「所属先もしくは自宅」にチェックを入れてください。

※平成30年6月16日（土）（必着）までに、必要事項を記入の上、FAXにてお申し込み下さい。

※メールでお申し込みの場合は、お問合せ先メールアドレス宛に上記内容を記入の上、送信して下さい。

※当協会会員以外の方もお申込みいただけます。

《お問合せ先》

岐阜県総合医療センター 退院サポート部 武山 修

FAX : 058-249-0512 / TEL : 058-246-1111

E-mail [gifusw@yahoo.co.jp](mailto:gifusw@yahoo.co.jp)